

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和2年度分)

施設名 松江市立美保関西保育所・松江市立美保関東保育所
 指定管理者 社会福祉法人みつき福祉会
 担当課 子育て政策課
 指定期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日

1. 総合評価

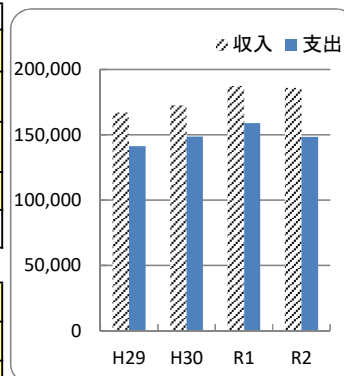
市	A	【優れていると評価した点】 ・新型コロナウイルス感染症のため例年通りの行事や保護者参観ができない中で、動画配信や掲示物等により保護者に子どもの様子を伝えてたこと、保護者不参加でも子どもたちが楽しめるよう内容を工夫して行事を行ったこと、地域住民と連絡取って地域との繋がりが途絶えないようにしていたことが評価できる。 【評価できない、または改善すべき点】 ・保護者アンケートにおいて、「不満である」「どちらかといえば不満である」と回答された項目については改善を図っていく必要がある。 ・保護者アンケートの回収率が低かったため、次年度以降はさらに声かけを行い提出を促す必要がある。
	S	【優れていると評価した点】 ・日頃からの保護者との関わりを通して、職員とのコミュニケーションが更にスムーズになってきた。又、保護者の有志の方が数回にわたり率先して草刈りや雪かきなどををして下さり有難かった。 ・大きな事故や怪我無く過ごすことができた。特に、新型コロナウイルス感染症の感染予防や衛生管理に努め、保護者へも度々の注意喚起を呼びかけ協力した頂いた。 ・主要行事の保護者参加は中止とし、ごっこ遊びとして内容を工夫し、動画配信やこまめにクラス便りを配布し保護者の方に喜んで頂いた。 ・障がい児受け入れの最終年度となり、保護者、専門機関との密な連携によりスムーズに就学へとつなげることができた。 ・保護者の方一人一人と日々コミュニケーションを図っている。子育て、家庭、職場の悩みなどを相談される方も多いので、できるだけ話を聞き、アドバイスをして信頼関係を深めていったこと。 ・新型コロナ対策をしっかりと行った一年だった。地域交流については安全を第一に考えて実施見合わせた。しかし地域のお年寄りの方とは連絡を取り、コロナが明けたらぜひまた交流をしていきたいと話していること。 ・保護者参加行事はコロナのため見合わせ、安全対策をとりながら年長クラスの保護者対象に見て頂ける機会を設けた。保護者の皆さんはとても協力的で、一年間保育所の運営を理解し協力してくださったので、職員一同感謝の気持ちを持ち職務を全うしたこと。 ・子ども達の健康、安全確保においての具体的な手段について、特に令和2年度は頻繁に周知徹底を心がけた。今後も、コロナ禍が続くと考えられるので、引き続き職員間の風通しを良くし職員全体が同じ方向、同じレベルで対応していきたい。 【評価できない、または改善すべき点】 ・外部への研修参加が難しくなってきたので、リモート研修や内部研修を積極的に取り入れていきたい。 ・修繕してもすぐに別の箇所の修繕が発生するなど、安全保育の為に施設内外の整備について市役所に相談しながら今後も整備する必要があると感じている。

2. 施設利用の増減について

総括	○美保関西保育所
	・全体の利用者は減少しているが、0歳児の入所児童数が増えたため指定管理料は増額となっている。地域的な制約もあり、定員を満たしてはいないが、地域の子どもを受け入れ、保護者の就労を支え地域の子育て支援の拠点施設となっている。
	○美保関東保育所
	・一時保育や延長保育の利用者は減少しているが、入所児童数が増えたため指定管理料は増額となっている。地域的な制約もあり、定員を満たしてはいないが、地域の子どもを受け入れ、保護者の就労を支え地域の子育て支援の拠点施設となっている。

(1) 収支状況の推移

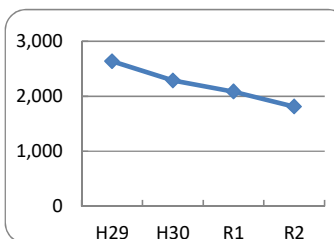
項目\年度		(千円)			
		H29	H30	R1	R2
施設の収支	収入	166,946	172,668	187,215	185,739
	うち指定管理料	162,242	168,228	182,066	181,082
	うち利用料	349	345	276	82
	支出	141,250	148,651	158,982	148,191
	差引	25,696	24,017	28,233	37,548
上記以外の市の収入、支出					
市の収支	収入(使用料)	0	0	0	0
	支出	584	5,694	986	362
	うち市の修繕費	584	5,694	986	362



(2) 利用者の推移

(人)

H29	H30	R1	R2
2,637	2,288	2,084	1,810



※利用者: 延べ入所児童数及び延長・一時保育利用者数

【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

- A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値
- B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値
- C 実績値 : 実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する達成度 C/B	基準に対する達成度 C/A
アウトプット	美保関西保育所利用者満足度(%)モニタリング数:利用者の60%以上	70	70	97	138.6%	138.6%
	美保関東保育所利用者満足度(%)モニタリング数:利用者の60%以上	70	70	89	127.1%	127.1%
アウトカム	松江市が実施する市民アンケート調査における子育て支援策の満足割合	80	80	57		
				達成度平均	132.9%	132.9%

	指定管理者	市
達成度に対する意見	【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】 ・全職員で保護者の特性を周知し、個々に応じた対応の仕方ですべての子育て支援を行うことができた。その中で、コロナ禍により日々の子どもの様子が見えなく不安を強く感じておられる方には、個別に面談する機会を設けることで安心して子育てをしていただけたようにした。 ・保育内容についてホームページや掲示でこまめに伝えることで、親子のコミュニケーションがとれてきたとの意見もいただいた。 ・新型コロナの感染拡大のため、東保育所では徹底的な感染対策を保護者の皆さんと共に一年間行ってきた。社会全体の感染状況の悪化により、子ども達の安全を守るためにはどうしたらよいのかということ、を、頻繁に保護者の皆さんに問いかけて協力をいただきながら保育を進めた。保育所側の真摯な気持ちや取り組みを、保護者の皆さんがしっかりと理解して下ったからこそ、コロナ禍の一年を無事終えることが出来たと感じている。 ・コロナは一年では収まらず今後も続くと考えられる。子育ての一番の相談役として、これからも職員一同が保護者の皆さんに寄り添って保育を進めていきたいと思っている。 ・みつきの保育方針に地域の良さをプラスして、これからもよりよい保育を構築し、地域の皆さんに信頼していただける保育所であるよう努力していきたい。	【達成度の原因・分析】 保護者アンケートの結果からは、美保関西保育所においては「お子様が園でケガをしたり、病気になったりした場合の、園の対応の仕方」、「施設・設備や生活場面での衛生管理のあり方」、「お子様への給食・離乳食・アレルギー食やおやつ」について満足度が高かった。

(3)利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
美保関西 50世帯中 41世帯 美保関東 39世帯中 24世帯	①満足 西:80.7%、東:64.6% ②どちらかといえば満足 西:16.7%、東:24.5% ③どちらかといえば不満 西:1.8%、東:6.1% ④不満 西:0.2%、東:2.4% ⑤わからない 西:0.6%、東:2.4%	

(4)住民サービス向上の事例

特になし

3. 自主事業

総括	新型コロナウイルス感染症の影響で、園の行事に保護者や地域住民が参加することができない中でも、子どもたちが楽しめるよう内容を工夫して行事を行ったことが評価できる。
実施状況	○美保関西保育所 夏祭り 等 ○美保関東保育所 夏祭り 等

4. 特記事項

特になし

5. 今年度の目標・課題

新型コロナウイルス対策も考慮し、今年度も引き続き安心安全な保育を行っていく。
--